

学 校 保 健

1 令和7年度 主要な事業

(1) 保健管理

① 児童生徒の健康診断の実施

定期健康診断及び事後措置を適正に実施することにより、疾病の早期発見、早期治療に努め、健康の保持増進を図るとともに、健康意識の向上と行動の実践化を目指す。

ア 検診・検査項目

番号	学年 検診・検査項目	小 学 校						中学校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3
1	内科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	眼科検診	○	←アンケートにより抽出→		○	←ク→		○	←ク→	
3	耳鼻咽喉科検診	ク	○	←アンケートにより抽出→	○	←ク→		○	ク	
4	歯科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	心臓検診	○	←経過観察者のみ→						○	←ク→
6	腎臓検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	すこやか検診 (ピロリ菌検査を含む)					○				
8	結核検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	視力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	聴力検査	○	○	○		○		○		○
11	身体計測	○	○	○	○	○	○	○	○	○

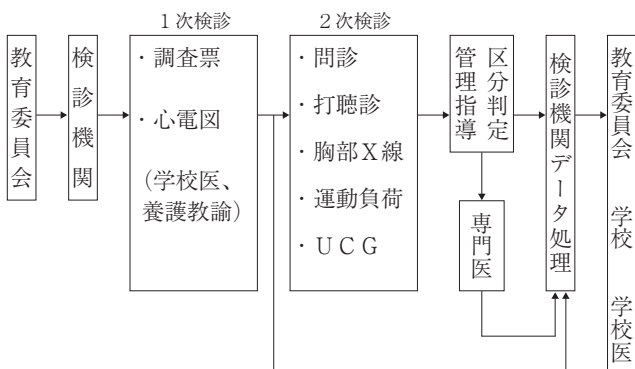
イ 検査システム・検査内容

(ア) 心臓検診

○目的 心臓疾患の早期発見と学校生活における運動・生活面の適切な管理及び指導

○対象者 小学校1年生・中学校1年生・経過観察者

○システム

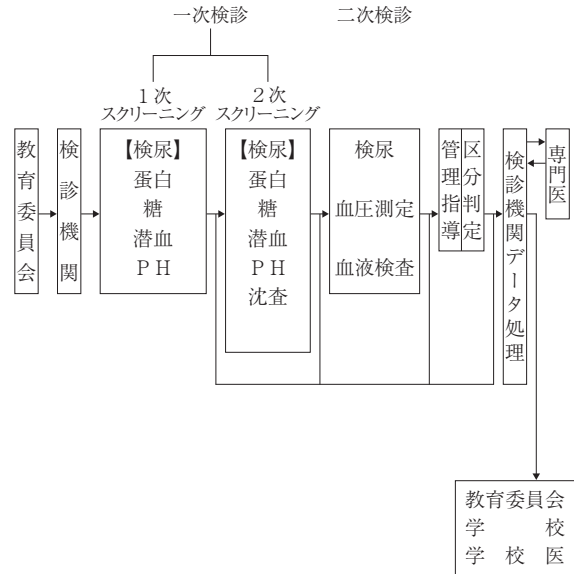


(イ) 腎臓検診

○目的 腎臓疾患・糖尿病の早期発見及び学校生活における運動・生活面の適切な管理及び指導

○対象者 幼稚園及び小中学校全学年

○システム

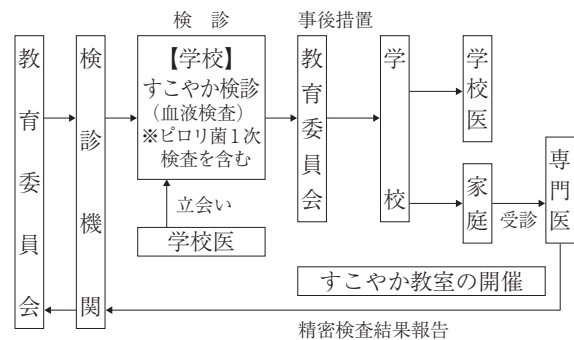


(ウ) すこやか検診

○目的 小児生活習慣病の予防及び早期発見、早期治療

○対象者 小学校5年生

○システム



○検査内容

肥満度 総コレステロール
HDLコレステロール LDLコレステロール
中性脂肪 動脈硬化指数 GPT
赤血球数 ヘモグロビン
ヘマトクリット (MCV MCH MCHC)
白血球数 血小板数 ピロリ菌血中抗体

② 健康観察の充実

学級担任等による適切な健康観察の実施と「学校等欠席者・感染症情報システム」の活用を組織的に行い、心身の健康問題や感染症の発生動向の把握と早期対応に努める。

③ 危機管理体制の充実

全教職員を対象に、「学校危機管理研修会」（AEDを含む普通救命講習）を実施し、学校における危機管理体制の充実を図る。

(2) 健康・安全教育の充実

学校教育活動全体を通して、健康教育の一環としての保健・安全教育の充実に努める。

① 生活習慣に関する指導の充実

小学校5年生を対象に、生活習慣病予防のためのすこやか検診（血液検査）を実施し、その後の保健指導に役立てるとともに、すこやか教室を開催し、家庭との連携の下、生活習慣に関する指導の充実に努める。



学校におけるすこやか教室の様子

② 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育

学校医・学校薬剤師及び関係機関と連携し外部講師を活用した「薬物乱用防止教室」を開催し、児童生徒の発達の段階を踏まえた喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の充実を図る。

③ 性に関する指導の充実

生命尊重、人間尊重、男女平等の精神に基づき、家庭、関係機関との連携を推進し、地域社会の理解の下、児童生徒の発達の段階を踏まえた性に関する指導の充実に努める。

④ 感染症予防の指導の充実

児童生徒が感染症を正しく理解し、適切に対応する力を育成するため、感染症予防の指導の充実に努める。

⑤ 健康相談の充実

保健室の機能を活用し、地域の医療機関その他の専門機関等と連携することにより、多様化する心身の健康問題に対処するとともに、個に応じた健康相談の充実に努める。

⑥ 保健安全教育の充実

学校における保健安全教育及び管理体制の充実を図るため、管理職及び学校保健安全担当者を対象に「学校保健安全研修」を開催する。

(3) 歯と口の健康づくりの充実

歯みがき指導、食に関する指導、フッ化物の活用（洗口）を三本柱として、児童生徒の歯と口の健康づくりを推進する。

各学校に歯科衛生士等を派遣し、児童生徒の発達の段階に即した適切な歯みがき指導を行い、歯みがきの習慣化を図る。

学校において、希望する児童生徒に、むし歯予防に効果のある「フッ化物洗口」を関係機関と協力しながら実施する。



歯科衛生士による歯みがき指導の様子

(4) 学校保健の向上のための組織活動の推進

① 学校保健委員会

「学校保健委員会マニュアル」を活用し、学校、保護者、学校医等が連携し、地域や学校の実態に即した児童生徒の健康づくりを図るための学校保健委員会の充実に努めている。

② 大分市学校保健検討委員会

児童生徒等の健康課題に適切かつ効果的に対応するため、関係機関との連携の下、課題解決に向けた対応や事務手続きの統一化などを図ることを目的に設置した。

令和6年度は「大分市立学校がん教育の手引」の策定や「大分市立学校すこやか検診マ

ニユアル」の改訂等を行い、学校保健の充実に努めている。

③ 学校保健小委員会

地域保健委員会の一委員会として設置され、各専門分野の協力を得ながら、児童生徒の健康診断結果から学校保健の諸課題及び健康教育等について検討協議し、学校保健の推進を図っている。

④ 大分市学校保健会

大分市内の公立小中学校及び義務教育学校、高等学校、特別支援学校と学校医等の関係機関が連携し、学校保健の向上と推進を図る。

さまざまな観点から、児童生徒の健康課題等についての研修会や講演会を開催し、学校保健の現状と課題について共通理解を図り、会報紙発行等活発な活動が展開されている。

2 児童生徒体位比較表・疾病状況

(1) 令和6年度 児童生徒体位表

校 種		小 学 校						中 学 校		
学 年		1	2	3	4	5	6	1	2	3
身長 (cm)	男	116.2	122.4	128.2	133.9	139.2	145.6	153.5	160.4	165.3
	女	115.5	121.4	127.5	133.8	140.8	147.1	151.7	154.2	155.8
体重 (kg)	男	21.4	24.3	27.6	31.7	35.4	39.9	45.6	50.6	55.0
	女	21.1	23.7	27.3	30.7	35.4	40.3	44.4	47.8	50.0

令和6年度 大分市児童生徒定期健康診断調査より

学 校 保 健

(2) 令和6年度 大分市児童生徒疾病状況

(人)

性別 学年 項目		男									女								
		小 学 校						中 学 校			小 学 校						中 学 校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3
在 籍 総 数		2,027	2,107	2,127	2,051	2,245	2,217	2,039	2,124	2,039	1,913	1,914	2,115	1,976	2,139	2,069	1,963	2,090	2,092
受 検 者 数		2,024	2,107	2,122	2,048	2,235	2,208	2,038	2,077	1,983	1,913	1,910	2,109	1,976	2,131	2,057	1,960	2,056	2,039
栄 養 要注意	肥満傾向	14	22	37	42	43	46	40	47	42	9	17	34	17	24	32	27	31	22
	栄養不良	0	0	0	1	0	3	1	2	2	0	0	0	0	0	0	3	0	4
せ き 柱 異 常		8	4	5	8	13	14	10	10	13	7	9	12	17	5	28	23	19	17
胸 郭 異 常		1	1	0	0	2	4	1	2	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0
四肢の状態の異常		0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0
目	矯正視力測定者	80	117	169	280	362	491	491	639	654	107	135	212	313	436	597	732	803	926
	B (1.0未満～0.7以上の者)	298	297	277	257	263	247	217	221	210	291	297	312	294	285	228	210	204	191
	C (0.7未満～0.3以上の者)	134	202	234	265	313	290	259	233	241	127	195	275	280	308	304	209	247	214
	D (0.3未満の者)	59	85	131	116	153	143	140	161	145	58	75	109	104	134	151	122	169	142
	1.0未満の者の計	491	584	642	638	729	680	616	615	596	476	567	696	678	727	683	541	620	547
	眼の疾病・異常	143	1	0	177	1	0	134	0	0	148	0	1	175	1	0	108	0	0
アトピー性皮膚炎		20	12	12	11	20	13	5	9	5	19	10	20	15	14	12	10	11	9
その他の皮膚疾患		4	8	0	2	0	1	1	0	2	1	6	0	3	0	2	0	3	4
心 臓 疾 患		55	11	5	9	11	10	74	1	9	50	5	8	14	8	6	56	5	6
腎 臓 疾 患		1	3	5	8	8	6	3	9	8	4	3	7	6	12	15	17	14	10
ぜ ん そ く		108	108	100	97	124	115	77	85	77	71	82	91	66	74	74	55	52	59
その他の疾患異常		56	44	66	78	54	57	35	38	23	47	67	51	73	42	57	24	25	27
歯	受 検 者 数	1,995	2,048	2,068	1,983	2,144	2,104	1,940	1,944	1,847	1,884	1,854	2,060	1,909	2,064	1,975	1,871	1,938	1,881
	処置完了者	248	349	538	406	456	376	340	316	311	249	321	453	374	385	314	355	386	353
	未処置のある者	381	448	443	509	469	318	248	319	419	350	393	449	411	399	320	273	365	353
	計	629	797	981	915	925	694	588	635	730	599	714	902	785	784	634	628	751	798
	歯列・咬合・顎関節異常	31	53	40	48	56	62	46	48	101	34	48	42	50	68	50	75	49	140
	歯肉炎・歯周炎	20	26	9	54	20	87	30	103	57	8	17	6	40	13	51	23	69	52
	要観察歯 (C ₀)のある者	230	213	260	219	257	246	241	227	331	216	200	299	239	273	293	260	278	367

令和6年度 大分市児童生徒定期健康診断調査より